

令和4年4月7日

保護者の皆様

中和小学校長 木田 訓祥
八束小学校長 古山 直美
川上小学校長 林 咲子
蒜山中学校長 廣瀬 正明

巨大地震発生時における学校の対応について

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。平素より蒜山地区の小・中学校の教育推進につきましてご理解ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、巨大地震発生時（震度5弱以上の地震を想定）における学校の対応について、4校で統一した見解を下記の通りお知らせいたします。保護者の皆様におかれましてもご理解のうえ、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

登校前	① <u>自宅待機</u> とする。（登校可の判断後連絡） ※状況に応じて、避難場所等安全な場所に避難する。
登下校中の場合	安全な場所に一時避難してから、 <u>学校か自宅の近い方に行く</u> 。 ①学校に行く。→「引き渡し」等の対応 ②自宅に帰る。→安否確認 ③近くの避難場所に行く。→安否確認 ※バス通学の場合もこれに準ずるが、道路状況等により判断する。
学校滞在中の場合	①すべての教育活動を中止し、児童生徒を安全な場所に避難誘導する。 ②安全確認の上で、「引き渡し」等の対応。 ※ <u>ウサギメール等で対応方法を連絡</u> 。 ※「引き渡し」の場合で、迎えが来ない児童生徒は、一時学校で保護する。 ③通信寸断の場合等、学校からの連絡がない場合は、震度5弱以上の地震発生時には保護者の迎えをお願いします。
夜間・休日など	①学校再開の連絡まで、 <u>自宅待機</u> とする。

※この内容は、真庭市の「真庭市立小・中学校の対応の基準 *市内で震度5弱以上の地震が観測された場合」に準じて作成しています。

※この度これを配布させていただきましたのは、万が一の時への備えのためです。